

令和6年度入学試験

沖縄県立芸術大学
音楽学部

問題解答例

入試問題例・解答例

《試験科目 目次》

* 一般入試		問題	解答
楽典（音楽表現専攻、音楽文化専攻音楽学コース）	・・・・・・・・・・	1	2
楽典（音楽文化専攻沖縄文化コース、琉球芸能専攻）	・・・・・・・・・・	3	4
聴音	・・・・・・・・・・	5	—
新曲視唱	・・・・・・・・・・	6	—
作曲実技	・・・・・・・・・・	7	—
小論文（音楽文化専攻）	・・・・・・・・・・	8	9
初見視唱	・・・・・・・・・・	10	—
 * 推薦入試		問題	解答
楽典（音楽表現専攻、音楽文化専攻音楽学コース）	・・・・・・・・・・	11	12
楽典（音楽文化専攻沖縄文化コース、琉球芸能専攻）	・・・・・・・・・・	13	14
聴音	・・・・・・・・・・	15	—
新曲視唱	・・・・・・・・・・	16	—
小論文（音楽文化専攻）	・・・・・・・・・・	—	17
初見視唱	・・・・・・・・・・	18	—

I 楽譜1) は、J.S.バッハ作曲フルート・ソナタ BWV1034 第1楽章の冒頭です。

次の1～3の設問に答えなさい。

楽譜1)

- 1 楽譜1) の原調をドイツ語で答えなさい。
- 2 楽譜1) のⓧの音を属音とする短調の音階を、調号を用いて書きなさい。
(和声短音階の上行形を書くこと)
- 3 第1小節と第2小節を短三度上に移調し、調号を用いて解答用紙に記入しなさい。

II 下記は、e-moll の和声短音階です。i ~ viii の音を組み合わせてできる和音（異名同音を含む）の種類を解答用紙の例にならって表1のA~ケから選び記号で答えなさい。

- 例 i + iii + v 1. i + iii + vi 2. iii + v + vii 3. i + iv + vi
4. ii + iv + vii 5. i + ii + iv + vi 6. ii + iv + v + vii

表1

ア 長三和音	イ 短三和音	ウ 減三和音	エ 増三和音	オ 属七の和音
カ 減七の和音	キ 短七の和音	ク 長七の和音	ケ 導七の和音	

III 楽譜2) は、J.S.バッハ作曲フルート・ソナタ BWV1034 第1楽章の抜粋（曲の途中）です。

次の1～4の設問に答えなさい。

楽譜2)

- 1 ①～⑤の音程を解答用紙の例にならって答えなさい。（複音程は単音程に直すこと）
- 2 楽譜2) で最も強く感じられる調を日本語で答えなさい。
- 3 ⑶の音を主音とする短調の主要三和音の基本形を解答用紙の指定された譜表に調号を用いて全音符で書きなさい。また、その和音の名称を譜表の上部に、和音記号を下部に書きなさい。
- 4 楽譜2) の完全小節を全て♩=80のテンポで演奏した時の演奏時間を秒数で答えなさい。
(ただし、演奏によるテンポの変化はないものとする)

IV 次の楽語の意味を表2の中から選び記号で答えなさい。（同じ記号を複数回選ばない）

- 1 una corda 2 solo 3 mezza voce 4 tutti 5 sotto voce 6 tre corde

表2

ア やわらげた声で	イ 一人で	ウ 半分の声で
エ 弱音ペダルを使用して	オ 全員で	カ 弱音ペダルを使用しないで

科目名： 楽典

受験番号

I

1 e-moll

2



3

Adagio ma non tanto

Flauto traverso

Continuo

II

例 イ

1 ア 2 エ 3 イ

4 ウ 5 ケ 6 オ

III

1 例 完全一度 ① 減八度 ② 短二度

③ 増四度 ④ 長二度 ⑤ 短六度

2 口短調

3

和音の名称 (主和音)	(下屬和音)	(屬和音)
和音記号 (I)	(IV)	(V)

4 12秒

IV

1 エ 2 イ 3 ウ

4 オ 5 ア 6 カ

科目名：楽典 専攻名・コース名：音楽文化専攻沖縄文化コース、琉球芸能専攻

1. 次の楽譜は、E. デ・クルティス作曲《帰れソレントへ》の旋律である。次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

Moderato

- (1) この曲は、何分の何拍子か。
- (2) この曲は、7小節目から8小節目にかけて転調している。何調から何調へ転調したか。次の中から選び、番号で答えなさい。
①変ホ長調からハ長調へ ②ハ短調からイ短調へ ③ハ短調からハ長調へ
- (3) あ、い、う の音程はそれぞれ何度か。解答用紙の例にならって答えなさい。
- (4) か、き、く の記号の名称と意味を答えなさい。

(5) この曲を ♩=90 の速度で演奏すると、全曲演奏するにはおよそどのくらいの時間がかかるか。計算式を書いた上で、時間を答えなさい。(演奏上の速度の変化は無視すること)

(6) この楽譜の5段目(23小節目から27小節目)を全音高い調に移調し、解答用紙の五線に書きなさい。その際、ト音記号と調号を書き入れること。

2. 次の(1)～(2)の問いに答えなさい。

(1) 解答用紙の五線に、次の音階の上行形を、全音符で臨時記号を使って書きなさい。

ア ニ短調(和声的短音階) イ ホ長調

(2) 解答用紙の五線に、次のコードネームが示す和音を、全音符で臨時記号を使って書きなさい。

ア G イ F7 ウ E エ Cm オ Dm

3. 次の(1)～(9)の問いの中から、5つを選んで答えなさい。なお、選んだ問いの番号を解答用紙の()に書くこと。

(1) 同じ音を主音とする長調と短調の関係を何と呼ぶか。次の中から1つを選んで答えなさい。

平行調 下屬調 無調 同主調 属調

(2) 次の音の強弱を示す記号を、弱いものから順に並べなさい。

ff f mf pp mp p

(3) 次のコードネームの中から、ト長調の主要三和音に当たる和音を選んで答えなさい。

G A B C D E F

(4) 次の中から、反復に関する記号を1つ選び、読みと意味を答えなさい。

V7 *crescendo* D.C. *Allegretto* bb

(5) 次の中から、作曲家の名前ではないものを1つを選んで答えなさい。

ビゼー ホルスト ヴェルディ バッハ ポレロ

(6) 三線の本調子において、中絃をF(へ音)とすると、女絃はどの高さの音になるか。音名で答えなさい。

(7) 三線の二揚調子において、男絃と中絃の音程は何度か。1(3)の例にならって答えなさい。

(8) 琉球箏曲の本調子の調弦において、五の絃と六の絃の音程は何度か。1(3)の例にならって答えなさい。

(9) 《金武節》《白瀬走川節》で構成される琉球舞踊の演目名を答えなさい。

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部一般選抜試験

科目名：楽典（音楽文化専攻沖縄文化コース、琉球芸能専攻）（解答用紙）

受験番号	
------	--

1.
 (1) 4分の3拍子 (2) ③

(3) [例] 短7度
 あ 短3度 い 完全4度 う 短2度

(4) か 名称 フェルマータ 意味 その音符（休符）をほどよく延ばして
 き 名称 アクセント 意味 その音を目立たせて、強調して
 く 名称 タイ 意味 隣り合った同じ高さの音符をつなぎ、1つの音に

(5)
 計算式
 $60 \div 90 \times 3 \times 65 = 130$

130 秒

(6)

(演奏上の記号は無くてもよい)

2.
 (1) ア

イ

(2)

3.
 (1) 同主調
 (2) pp p mp mf f ff
 (3) G C D
 (4) D.C. ダ・カーポ 最初へ戻る
 (5) ボレロ
 (6) C (ハ音)
 (7) 完全5度
 (8) 長2度
 (9) 本貫花

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部一般選抜入学試験

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部一般選抜試験<聴音>

科目名：聴音

専攻名・コース名：音楽表現専攻・音楽文化専攻音楽学コース

1. 単旋律

♩ = ca. 76



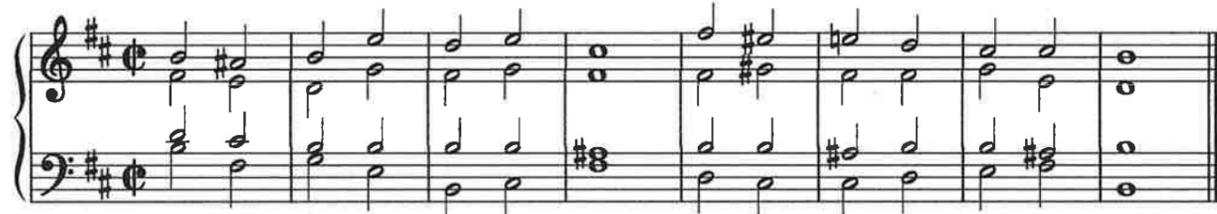
2. 単旋律

♩ = ca. 50



3. 四声体和声

♩ = ca. 48



1. 単旋律聴音課題 D-dur 4/4 拍子 8小節
主和音、1小節分カウント

通奏1回

前半3回

通奏1回

後半3回

通奏1回

2. 単旋律聴音課題 g-moll 6/8 拍子 8小節
主和音、1小節分カウント

通奏1回

前半3回

通奏1回

後半3回

通奏1回

3. 四声和声聴音課題 h-moll 2/2 拍子 8小節
主和音、1小節分カウント

通奏7回

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部一般選抜入学試験

科目名：新曲視唱

専攻名・コース名：音楽表現専攻・音楽文化専攻音楽学コース

♩ = ca. 96

mp

5

mf *mp*

9

f *f* *p* *p* *rall.*

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部一般選抜試験
(問題&解答用紙)

科目名: 作曲実技 受験番号: _____

(1) と (2) の四声体和声課題を完成せよ。

(1) **Allegro con spirito**

First system of musical notation for exercise (1). It consists of a grand staff with a treble clef and a bass clef. The key signature has one flat (B-flat). The time signature is 3/8. The first measure of the bass line starts with a forte (*f*) dynamic and contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The rest of the staff is empty.

Second system of musical notation for exercise (1). The treble staff is empty. The bass staff starts with a *dim.* dynamic. The first measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The second measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The third measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The fourth measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The dynamic changes to *p* in the second measure.

Third system of musical notation for exercise (1). The treble staff is empty. The bass staff starts with a *cresc.* dynamic. The first measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The second measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The third measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The fourth measure contains a half note G2, a quarter note A2, and a quarter note B2. The dynamic changes to *f* in the fourth measure. The tempo marking *rall.* is written above the staff.

(2) **Moderato**

First system of musical notation for exercise (2). It consists of a grand staff with a treble clef and a bass clef. The key signature has two flats (B-flat, E-flat). The time signature is 2/4. The first measure of the treble staff starts with a piano (*p*) dynamic and contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The rest of the staff is empty.

Second system of musical notation for exercise (2). The treble staff starts with a *cresc.* dynamic. The first measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The second measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The third measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The fourth measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The dynamic changes to *f* in the fourth measure.

Third system of musical notation for exercise (2). The treble staff starts with a *rit.* dynamic. The first measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The second measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The third measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3. The fourth measure contains a half note G3, a quarter note A3, and a quarter note B3.

令和六年度 沖縄県立芸術大学音楽学部 一般選抜試験

科目名：小論文 専攻名：コース：音楽文化専攻 沖縄文化コース・音楽学コース

問一 課題図書各章の中から、あなたが興味を持った事例を一つ選び、その概要を説明しなさい。(二〇〇から三〇〇字程度)

問二 問一を踏まえて、あなたの考える「記憶」「コミュニティ」のいずれかと「音楽」の関係について論じなさい。(八〇〇字程度)

課題図書

アサダワタル『想起の音楽―表現・記憶・コミュニティ』(水曜社、二〇一八)

令和6年度 沖縄県立芸術大学音楽学部 一般選抜

小論文（音楽文化専攻 沖縄文化コース・音楽学コース）

1. 出題の意図

課題図書は、作曲や演奏を自ら手掛け、また地域におけるプロジェクトの企画運営を担う実践家でもある音楽研究者が、「音楽による想起がもたらす、創造的なコミュニティ生成」をテーマに、様々な事例を通し考察を試みた論考である。出題は、興味を持った章について、その概要を説明させ、受験者の考えを述べさせることにより、受験者が課題図書の内容をどのように理解し、どのように考えたか、またその考えをどのように他者に対して的確に伝えることができるかを問うものである。

2. 評価の観点

- ・課題図書に対する理解
- ・音楽や舞踊に対する知識・理解、関心・問題意識
- ・論理性、思考力
- ・独創性、発想力
- ・文章構成力・表現力（誤字脱字や文章の技術等も含む）

令和6年度 沖縄県立芸術大学音楽学部学一般選抜試験
科目名 初見視唱 専攻名・コース 琉球芸能専攻 琉球舞踊組踊コース

組踊「執心鐘入」

① 若松

わぬや中城 若松どやゆる

みやだいらことあてど 首里にのぼる

廿日夜のくらす 行先やまよて

ことに山路の 露もしげさ

② 宿の女

親の留守なかに 宿からち置いて

興所知れてわぬや 憂名立ちゆめ

③ 若松

廿日夜のくらす 道まよてをたん

御情の宿に しばしやすま

④ 宿の女

まれの御行合さらめ あまく片時も

起きれきれ里よ 語らひぼしやの

出典 伊波普猷著『校註 琉球戯曲集 復刻版』一九九二年榕樹社

*一部、異体字、踊り字改め、ふりがな、句読点を省いた。

I 楽譜1)は、Beethoven作曲の9つの変奏曲 WoO.63の冒頭です。設問に答えなさい。

- 1 楽譜1)の原調をドイツ語で答えなさい。
- 2 楽譜1)の(x)の音を属音とする短調の音階を、調号を用いて書きなさい。
(和声短音階の上行形を書くこと)
- 3 第1小節と第2小節を長二度上に移調し、調号を用いて解答用紙に記入しなさい。
(強弱記号なども全て明記する。)

楽譜1)

Thema
Maestoso

p 例

II 下記は、d-mollの和声短音階です。i~viiiの音を組み合わせることができる和音(異名同音を含む)の種類を解答用紙の例にならって表1のア~ケから選び記号で答えなさい。

例 i + iii + v

1 ii + iv + v + vii 2 iii + v + vii 3 ii + iv + vi

4 i + ii + iv + vi 5 ii + v + vii 6 iii + iv + vi + viii

表1

ア 長三和音	イ 短三和音	ウ 減三和音	エ 増三和音	オ 属七の和音
カ 減七の和音	キ 短七の和音	ク 長七の和音	ケ 導七の和音	

III 楽譜1)について、設問に答えなさい。

- 1 ①~⑤の音程を解答用紙の例にならって答えなさい。(複音程は単音程に直すこと)
- 2 第5小節で転調しています。転調先の調をドイツ語で答えなさい。
- 3 (y)の音を主音とする長調の主要三和音の基本形を解答用紙の指定された譜表に調号を用いて全音符で書きなさい。また、その和音の名称を譜表の上部に、和音記号を下部に書きなさい。
- 4 楽譜1)の8小節間を♩=80のテンポで演奏した時の演奏時間を秒数で答えなさい。
(ただし、演奏によるテンポの変化はないものとする)

IV 次の楽語の意味を表2の中から選び記号で答えなさい。(同じ記号を複数回選ばない)

- 1 sostenuto 2 feroce 3 giocoso 4 con moto 5 agitato 6 dolente

表2

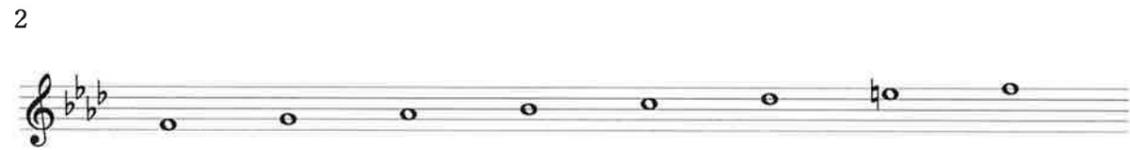
ア 動きをつけて・速めに	イ 楽しげに・陽気に	ウ せきこんで
エ 野生的に激しく	オ 音を十分に保って	カ 悲しげに

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部学校推薦型選抜
(模範解答)

科目名： 楽典 _____

受験番号

I
1 c-moll



3

Thema
Maestoso

II
例 イ

- 1 オ 2 エ 3 ウ
4 ケ 5 ア 6 キ

- III
1
例 完全一度 ① 増四度 ② 減五度
③ 長三度 ④ 長六度 ⑤ 完全八度 (一オクターブ)

2 Es-dur

3

和音の名称(主和音) (下屬和音) (屬和音)

和音記号(I) (IV) (V)

4 24秒

- IV
1 オ 2 エ 3 イ
4 ア 5 ウ 6 カ

科目名：楽典 専攻名・コース名：音楽文化専攻沖縄文化コース、琉球芸能専攻

1. 次の楽譜は、大中寅二作曲《椰子の実》の旋律である。次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

- (1) この曲は、何分の何拍子か。次の中から選びなさい。
8分の6拍子 2分の4拍子 4分の3拍子 8分の9拍子 4分の4拍子
- (2) この曲は、何調か。
- (3) あ、い、う の音程はそれぞれ何度か。解答用紙の例にならって答えなさい。
- (4) か、き、く の記号の名称と意味を答えなさい。
- (5) この曲を ♩=80 の速度で演奏すると、全曲演奏するにはおよそどのくらいの時間がかかるか。計算式を書いた上で、時間を答えなさい。(演奏上の速度の変化は無視すること)
- (6) この楽譜の1段目(1小節目から4小節目)を全音低い調に移調し、解答用紙の五線に書きなさい。その際、ト音記号と調号を書き入れること。

2. 次の(1)～(2)の問いに答えなさい。

- (1) 解答用紙の五線に、次の音階の上行形を、全音符で臨時記号を使って書きなさい。
ア ロ短調(和声的短音階) イ 変ホ長調
- (2) 解答用紙の五線に、次のコードネームが示す和音を、全音符で臨時記号を使って書きなさい。
ア A イ Gm ウ F エ Am オ G7

3. 次の(1)～(9)の問いの中から、5つを選んで答えなさい。なお、選んだ問いの番号を解答用紙の()に書くこと。

- (1) ニ長調の同主調は何調か。
- (2) A音(イ音)をもとにしたドミナント・セブンス・コードについて、A音(イ音)以外のすべての音名を答えなさい。
- (3) 2分音符を3等分する3連符を書きなさい。
- (4) 次の中から、音の強弱を指示する記号を1つ選び、読みと意味を答えなさい。
ritardando *ff* *Adagio* ♩ *D.S.*
- (5) オーケストラに使われる木管楽器を2つ答えなさい。
- (6) 三線の二揚調子において、男絃をC(ハ音)とすると、中絃はどの高さの音になるか。音名で答えなさい。
- (7) 三線の本調子において、中絃と女絃の音程は何度か。1(3)の例にならって答えなさい。
- (8) 琉球箏曲の本調子の調弦において、四の絃と五の絃の音程は何度か。1(3)の例にならって答えなさい。
- (9) 琉球舞踊で「二才踊り」と呼ばれる演目名を1つ答えなさい。

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部学校推薦型選抜

科目名：聴音 専攻名・コース名：音楽表現専攻、音楽文化専攻音楽学コース

1) ♩ = 80ca.



2) ♩ = 52ca.



3) ♩ = 52ca.



- 1) 単旋律聴音 F-dur 4/4 拍子 8小節
主和音、1小節分カウント
通奏 1回
前半 3回
通奏 1回
後半 3回
通奏 1回

- 2) 単旋律聴音 a-moll 6/8 8小節
主和音、1小節分カウント
通奏 1回
前半 3回
通奏 1回
後半 3回
通奏 1回

- 3) 四声体和声聴音 D-dur 2/2 8小節
主和音、1小節分カウント
通奏 7回

令和6年度沖縄県立芸術大学音楽学部学校推薦型選抜<問題>

科目名：新曲視唱

専攻名・コース名：音楽表現専攻、音楽文化専攻音楽学コース

♩ = 80ca.

The musical score consists of three staves in 3/4 time, key of B-flat major. The tempo is marked as ♩ = 80ca. The first staff begins with a mezzo-forte (*mf*) dynamic and features a long melodic line with a crescendo to forte (*f*) and a decrescendo to sub-piano (*sub. p*). The second staff begins with forte (*f*) and ends with piano (*p*). The third staff features a forte (*f*) dynamic with a decrescendo. The piece concludes with a double bar line.

令和6年度 沖縄県立芸術大学音楽学部 学校推薦型選抜

小論文（音楽文化専攻 沖縄文化コース・音楽学コース）

1. 出題の意図

出題は、現代の社会と音楽・舞踊との関わりについて論じさせることにより、受験者が音楽・舞踊にどのように接し、どのように考えているか、またその考えをどのように他者に対して的確に伝えることができるかを問うものである。

2. 評価の観点

- ・音楽や舞踊に対する知識・理解、関心・問題意識
- ・論理性、思考力
- ・独創性、発想力
- ・文章構成力・表現力（誤字脱字や文章の技術等も含む）

令和6年度 沖縄県立芸術大学音楽学部学校推薦型選抜

科目名 初見視唱 専攻名・コース 琉球芸能専攻 琉球舞踊組踊コース

組踊「執心鐘入」

① 若松

此宿のうちに 物しられしやべら。

旅に行暮れて、 行先もないらぬ。

御情に一夜 からち給うれ。

③ 若松

露でやんす花に 宿かゆる浮世、

慈悲よ御情に からちたばうれ。

② 宿の女

たるよ夜深さに 宿からんでいふすや、

親の留守やれば、自由もならぬ。

④ 小僧一

やかれよも座主が かじめたる若衆

留守ならば互に 語る嬉しや。